

平成 25 年 5 月 29 日

京都経済記者クラブ 各位

京 都 商 工 会 議 所

第 8 回京都美風シンポジウム



「～祇園祭にさきがけて～150年の時を経てよみがえる大船鉦」

(事前告知並びに当日取材のお願い)

京都商工会議所工芸産業振興特別委員会（委員長 若林卯兵衛）では、焼失より150年ぶりに復興されようとしている祇園祭の山鉦：大船鉦をテーマとしたシンポジウムを開催致します。

今回のシンポジウムは、大船鉦の復興の過程から伺える伝統工芸の技術の高さや、祇園祭の昔ながらのしきたり・文化・魅力について下記の通りお話をうかがいます。

つきましては、事前告知並びに当日の取材につきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成25年6月18日（火） 10:00～12:00
2. 会 場 池坊短期大学 こころホール(B1F)
3. テーマ 「～祇園祭にさきがけて～150年の時を経てよみがえる大船鉦」
4. 主 催 京都商工会議所 工芸産業振興特別委員会
5. 内 容 基調講演「祇園祭の今昔と後祭の復活に向けて」
講 師 吉田孝次郎氏（公益財団法人祇園祭山鉦連合会 理事長）
鼎 談「復興する大船鉦～洗練された技術の結晶～」
登壇者 松居米三氏（公益財団法人四条町大船鉦保存会 理事長）
末川 協氏（京町家再生研究会 幹事）
(進 行) 黒竹節人氏（工芸産業振興特別委員会 副委員長）
6. 参 加 者 本所会員および一般市民 200名
7. 参 加 費 無 料

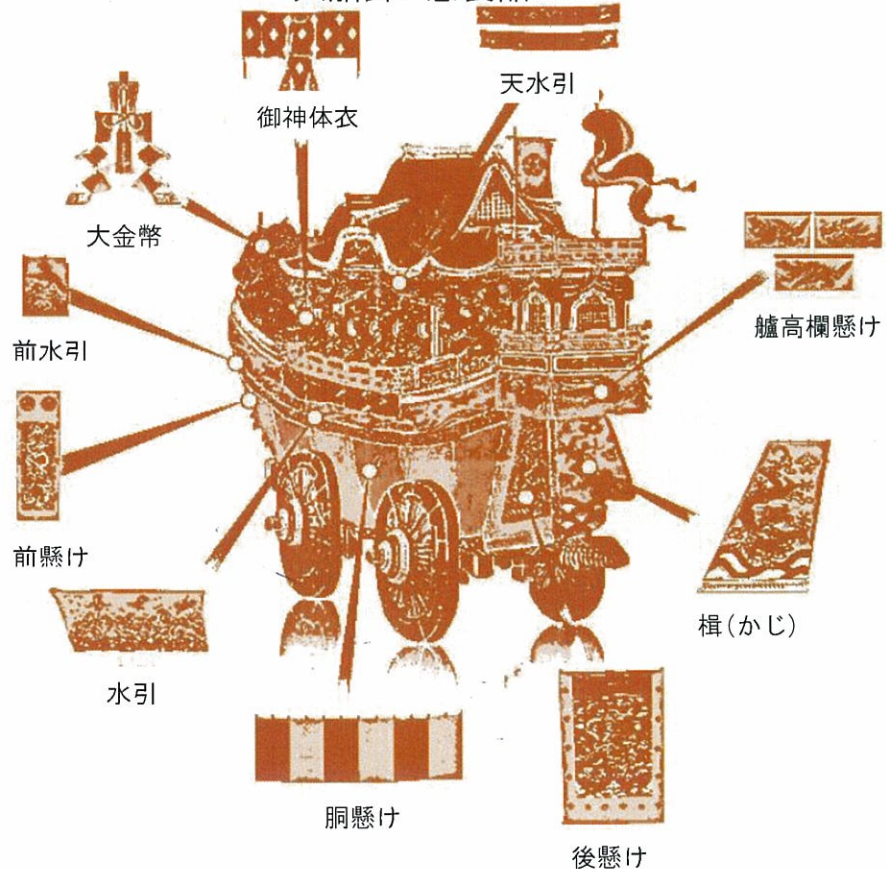
【本件照会先】

京都商工会議所 産業振興部（檜館・柴）

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル

TEL : 075-212-6453 FAX : 075-255-0428

大船鉾と懸装品



祇園祭の山鉾には、伝統工芸の粋が結集されていると言えます。焼失より150年の時を経て「大船鉾」が復興されようとしています。本シンポジウムでは、大船鉾の復興の過程から伺える伝統工芸技術の高さや、祇園祭の昔ながらのしきたり・文化・魅力についてせまります。

基調講演 10:00～
祇園祭の今昔と
後祭の復活に向けて

公益財団法人祇園祭山鉾連合会
理事長 **吉田 孝次郎 氏**

鼎 談 11:00～
復興する大船鉾
～洗練された技術の結晶～

公益財団法人四条町大船鉾保存会
理事長 **松居 米三 氏**

京町家再生研究会
幹事 **末川 協 氏**

工芸産業振興特別委員会
副委員長 **黒竹 節人 氏**

参加費：無料

日 時：平成25年6月18日(火)10:00～12:00

会 場：池坊短期大学 こころホール（京都市下京区四条室町鶏鉾町 491）
地下鉄「四条」阪急「烏丸」徒歩2分

定 員：先着200名 ※定員を超えた場合は、ご連絡致します。

主 催：京都商工会議所 工芸産業振興特別委員会

お申込：FAX、またはホームページからお申し込みください。

H P：京都商工会議所ホームページ（<http://www.kyo.or.jp/kyoto/>）

※参加証はお送りしませんので、直接会場へお越しください。

問合せ：京都商工会議所 産業振興部 檜館、柴

TEL：075-212-6453 FAX：075-255-0428

京都美風シンポジウム 申込書 FAX075-255-0428

所 属		おなまえ お名前	
T E L		おなまえ お名前	
F A X		おなまえ お名前	

※記載頂いた個人情報は、本シンポジウムの実施運営のために利用するほか、主催者各種事業の情報提供に利用することがあります。

※節電・省エネに取り組むため京都商工会議所では、適正冷房を推奨しておりますので、軽装にてご出席下さい。